

緑窓会



緑窓会マーク

兵庫県立西脇工業高等学校同窓会 | 緑窓会会報

CONTENTS

ご挨拶	2	活躍する部活紹介	6
懐かしの先生	3	総合技術科紹介	6
活躍する同窓生	3・4	部活動戦績	7
同窓会開催・学校だより	5	進路指導部・会計報告・編集後記	8



工業化学科4回生の足立又男(雅号 青宙)さんが、播州清水寺に法華経10万文字の大作を納められた事を記念して「播州清水寺法華経納経記念式典」が、令和4年10月30日(日)神戸市内のホテルオークラにて盛大に開催されました。同級生もたくさん出席されとても盛り上がり楽しい時間になりました。

足立又男(雅号 青宙)さんには、同窓会館の建立の際に一枚もの大きな檜に「緑窓会館」の文字を寄贈して頂いています。今も緑窓会館の顔として輝いています。

工業祭のご案内



令和5年
日時 **11月23日(木・祝)**

一般公開を4年ぶりに実施します。

緑窓会(同窓会) 総会のご案内

みんな集まろう!



令和6年
日時 **4月6日(土)**
10:00~

場所 **緑窓会館**

「県立学校環境充実応援プロジェクト」実施中!

「ふるさとひょうご寄付金申出書」は学校ホームページをご覧ください。

同窓会のホームページもぜひご覧ください!

ご挨拶

緑窓会会長 藤原 久和 (22回生 電気科)



緑窓会のみなさまにおかれましてはますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスも季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行され、ようやく今まで通りの生活ができるようになりました。緑窓会では令和5年度も恒例行事としてゴ

ルフコンペを多数の会員のみなさまにご参加していただき4月に無事に開催することができました。久々の再会で会話も弾みプレーにも力が入ったのではないかと思います。今年も世代を超えて会員同士の親睦を図ることができ、短い時間ではありましたが充実した一日だったと思います。

さて、昨年度本校は創立60周年を迎えました。卒業生も約14,000名を超え全国各地でご活躍されているものと思います。

現在、少子化による生徒の確保が難しい時代になってきたと聞いています。近隣の市町でも人口減少のあおりを受け小

中学校の統廃合が始まったり検討されたりしてきている厳しい状況となっています。そのような中で我が母校でも一部の科が定員割れをおこす事態にもなっています。今後も社会に求められる工業高校らしい人材育成をお願いするとともに私たちが、西脇工業高校の卒業生として社会で活躍し貢献することで今後の西脇工業高校の生徒の確保や繁栄につながっていくと思います。これからも縦糸（先輩・後輩）と横糸（同級生）を緑窓会がしっかり紡ぎ、年齢こそ違いますが会員が世代を超えていろいろな形で助け合い支えあえる組織にしていきたいと思います。会員のみなさまには今後も引き続き深いご理解とご協力を賜りますよう重ねてお願いいたします。

末筆ながら緑窓会会員みなさまの益々のご健勝とご活躍、また西脇工業高校の更なる発展と未知への挑戦を祈念申し上げます。本年度のご挨拶とさせていただきます。

GREETING SENTENCE

感謝

校長 橋本 智穂



緑窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動につきまして、多大なるご理解と温かいご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

昨今、地域における西工生の評判の良さに驚くことがあります。私の耳に入ってくる声の多くが、「挨拶がきちんとできる」「制服の着こなしが素晴らしい」というようなお褒めの言葉です。昨年度にいただいた言葉のうち、特に印象深く感じたものを2つご紹介します。

1つは、3月にかかってきた高齢の女性からの電話です。電話の内容は、道で重い荷物を運んでいたら、通りかかった西工の生徒が声をかけてくれて手伝ってくれた。本当に助かった、というものでした。何度もお礼を言われるその声に、私も目頭が熱くなりました。

もう1つは、教職員から伝え聞いた話です。ある企業を訪ねたら、社長がこう話されたそうです。「駅で電車を待っていたら、通りかかった西工生が元気な声で挨拶をしてくれた。見ず知らずの人間にまで挨拶をするなんて本当に素晴らしい。来年度から西脇工業高校に求人を出すことに決めた」というものです。

こうした話を聞くと、学校の「信頼」とは、まさに生徒の姿（努力）によって生み出されるものだとつくづく思います。本校が築き上げてきた「信頼」は、今や求人数に影響を及ぼすまでに高まってきました。本校生にいただく求人数は年々増え、令和4年度は求職者数103名に対して求人数は862名となっています。この快挙をもたらしたのは、就職試験に臨んだ生徒本人の努力に加え、西脇工業高校で培った「信頼」であることを忘れてはならないと思います。

そして、この上昇気流をゆるぎないものに行っているのは、卒業生の活躍です。本年3月に行われたWBCでは、翁田大勢さん（本校55回生）が日本代表として出場され、見事、世界一となりました。また、本年4月よりプロアスリートとして世界を舞台に活躍されている田中希実さん（本校55回生）からも元氣と勇氣、そして希望をいただいています。

地域の方々からこういったお言葉をいただくたびに、我々教職員は今後果たすべき責務を自覚し、研鑽を積み、緑窓会の皆様が築いてこられた歴史と伝統に彩られた西脇工業高校の輝きを大切にしなければならないと痛感しています。先人の苦勞を忘れることなく、感謝の気持ちを常に持ち、着実に歩みを続けていきたいと考えておりますので、今後とも本校の教育活動に格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

懐かしの先生

「100周年まで生きてやる part 2」

小西 重正 先生

在勤期間：昭和60～平成元年（4年間）
平成13～18年（5年間）
平成26～29年（3年間）



西脇工業に対しては、感謝の言葉しかありません。教員としてだけでなく、人間として私がここにこうやっておられるのは西脇工業があったからこそ、決して大げさではなく正直思っています。そこまで言うならもっと還元せよと言われてそうですが、すみませんそれがなかなかできないのが私です。本当にすみません。

大学卒業後、尼崎工業勤務を経て28歳で地元（中町）に帰り、岩藤校長にお世話になりました。生徒指導部、機械科担任、ラグビー部顧問として今から思えば本当にすみませんでした。西垣指導部長にはよく飲み連れて行ってもらい、小田学年主任には私の代わりに保護者に謝罪してもらい、部員達には青春をもらいました。練習後の砂場では脇田先生によくやられました。渡辺先生の長時間にわたるご指導今も心に残っています。『やってみせ、言って聞かせてさせてみて、ほめてやらねば人は動かじ』。

44歳、普通科勤務が性に合わず、宮崎、木俣両先生に無理を言って、市橋校長の時に2回目の勤務が内定。予想外の進路指導部、工業化学科担任、生徒指導部。これがその後の教員人生の転機となります。進路指導や今は無き工業化学科は私にとっては

ごく新鮮で穏やかな空気が流れていました。生徒指導部にもどってからは中西指導部長の下、九州の黒川温泉へみんなで行ったことが人生最高の思い出です。船中「ごくせん」のテーマ曲を足立幸永先生が携帯の着信音に入れてくれました。宮崎、石田一両御大の下、テニス部で自分がない人間指導を教わり、楽しい竹中学年からは後の山本甲子園監督も誕生しました。

58歳で教員生活最後の3年間をビシッと閉めるべく3回目の勤務開始。恩返しのつもりが、最後まで恩をもらいっぱなし。学科再編成で揺れる中、吉田道広先生には「知的財産」でお世話になる等、工業高校としてのこれからの在り方を考える日々でした。小丸学年の修学旅行では、大雪で飛行機が飛ばず、北海道でまさかの延泊。牧浦先生や養護の新地先生の頑張りのおかげられました。

以上私にとっての「懐かしの先生達」みたいになってしまいましたが、ここに書けなかったもっともっとたくさんの個性豊かな先生方や生徒達との出会いが、今日の私の財産、チャレンジ魂となっています。本当にありがとうございました。

特集 活躍する同窓生

「好きこそものの上手なれ」

私は、1998年（35回生）に機械科を卒業しました。卒業後は大学へ進学し、憧れであった工業高校の教員を目指しました。現在、姫路市にある兵庫県立飾磨工業高校多部制に勤務しております。立場は変わりましたが、西脇工業高校で学んだ日々と同じく溶接や旋盤など油にまみれながら生徒と過ごす日々を送っています。

この度、スケートボードスラロームの日本代表として、11月にアルゼンチンで開催されたWorld Skate Gams2022に出場しました。スケートボードと聞くと、東京オリンピックで5つのメダルを獲得した日本勢の活躍が記憶に新しいと思います。彼らはストリートスタイル、パークスタイルとあって、ジャンプやトリックと呼ばれる技を繰り出し、その難易度の高さを競い



機械科 第35回生 宇野 順司さん

ますが、スラロームという競技はパイロンと呼ばれる専用のカラーコーンを配置し、それを倒さずすり抜けながらタイムを競うレースで、2028年ロンドンオリンピックで正式競技になるのでは？と噂が囁かれている競技です。このスラロームスケートの世界大会がWorld Skate Gamsというわけです。

日本代表の選出は“国内選考レースで上位3位以内”に入ることが条件ですが、年齢によるクラス分けは無く、血気盛んな中高生や、今まさに全盛期の20代選手とのレース。43歳の私にはかなり厳しい選考レースであることは一目瞭然でした。しかし“レースは生き物”であり、何があるか分かりません。西脇工業高校の野球部時代、監督の木俣先生からよく言われた言葉を思い出します。『強い選手が勝つのではない、勝ち上がった選手が強いのだ』。当日のレースも波瀾万丈の連続で、自己記録を更新して3位入賞、そして、世界大会への切符を手に入れたのです。自分が日本代表として“世界の舞台”に立つなど夢にも思いませんでしたが、好きな事を一生懸命つづけていると、こんなにも大きなチャンスがやって来るのだと実感しました。

アルゼンチンは南米大陸の最南端にあり、アメリカヒューストンを経て50時間という超ロングフライトでした。現地ではリッチーカラスコやリンクレーマーといった海外の有名選手に出会い、話せない英語を身ぶり手ぶりのジェスチャーで必死に伝えました。憧れていた選手が目の前にいて、同じ舞台でレースが出来る。こんな機会は人生でもう二度と無いと心が躍りました。その瞬間から、全てを“楽しもう”と不安や緊張が吹っ切れたような気がします。

競技は6種目の総合順位で争われます。海外の選手は身体が

大きく技術や経験も豊富で、勝つ術を知り尽くしています。レース会場はモータースポーツの世界選手権が開催されるサーキットを貸し切り、日本国内の大会とは規模もコース設定も違います。何もかもスケールが大きく、全てが新鮮に思えました。はじめてスタート台に立った時、今この瞬間だけは世界の舞台が自分だけの為に時間が使われていると、とてつもない優越感に浸ったのを覚えています。そんな初めての世界大会での成績は総合19位で最終日を迎えました。残念と思われるかもしれませんが日本勢ではトップの順位です。自分としては全力を出し切れた結果に満足しています。



このような素晴らしい経験が出来たのは、家族の理解や切磋琢磨してきた仲間がいたからこそだと思います。今後はこの経験を活かし、若手の育成に力を注いでいきたいです。と、言いたいところですが、2024年に控えている次の世界大会イタリア

を密かに目指しています。

最後になりましたが、西脇工業高校・緑窓会が益々発展しますことを祈念いたします。

「継続から見えてくるもの」

電気科 第34回生 藤本 貴さん

私は、四代続く理容店にひとりっ子として生まれ、小学生の頃から「理容師になる」と、思っていました。卒業文集を書棚から引っ張り出して確認したところ、小学校の頃から、将来の私の夢は理容師です。

私が理容師になる一歩を踏み出したのは、西脇工業高校卒業後でした。父親の勧めで、右も左も分からないままに上京することを決意したのです。専門学校の通信科を利用して学ぶかわら、日中は働き、休日は理容競技大会に度々出場しました。最初から前向きに大会に出場していたわけではありませんでしたが、修行を始めて3年たつ頃には大会で優勝することもでき、努力を続けることの大切さを学ぶことができました。

夜遅くまでレッスンし、自転車での帰宅途中、警察官に毎日のように職務質問をされたことも、今となってはいい思い出です。

東京で3年半の修行期間を終えた頃、私は実家の理容店で働くことになりました。実家で両親とともに働くことは、自営するというよりも、両親を手伝うという感覚が強かったように思います。働き始めてしばらくして、知人の理容店のレッスン会にも参加するようになりました。週1回、営業終了後に神戸市までレッスン会に参加する日々は、多忙な中でも充実していました。レッスン会に参加することで、お客様のニーズに幅広く対応できる理容師という、自分の目指す姿に近づくこともできたように思います。

私が理容師として働くようになって早くも26年が経ちました。振り返れば、失敗もうれしいエピソードも数えきれないぐらいあります。2、3回来店後に途絶えてしまったお客様があると、自分の求めてきたリラックスできるサロンが遠くなったように感じ、足りなかったものが何か自分自身に問いかけることもありました。けれど、私を大きく成長させてくれるのはいつも、お客様とのコミュニケーションからの気づきでした。20歳代で追い求めていたのは、お客様を満足させられる技術でし

た。しばらくすると、自分が満足するために技術を磨いてきたのではないか、自分中心の接客になっているのではないか、お客様中心の接客ができているのだろうかと自問自答を繰り返すようになりました。経験を重ねた今思うのは、お客様との信頼関係があり、お客様のことを考えて喜んでもらえたときに、ようやくお客様のために技術を活かすことができるのだということです。

若輩者の私がみなさんに伝えたいこと、それは、つらいこともたくさんあるけれど、継続することが何より大切なのではないかということです。続けるからこそ、その先に見えてくるものもあると信じています。10年続けて見えるもの、20年続けて見えるもの、30年続ければ見えるもの……それはきっとすべて違うものですが、

続けなければ見えなかったことであり、続けているからこそ得られる世界が広がるのだと思います。これから私の目の前に広がるのはどんな世界なのか、続けることで見えてくるものに何歳になっても心躍らせていたいと思います。

最後になりましたが、緑窓会皆様の更なる御活躍を祈念致しております。



同窓会開催

7回生工業化学科2組



卒業してもう53年も経ちます。「早いです」散歩などして歩いていると工業生が「こんにちは」と元気よく挨拶をしてくれます。本当に気持ちがいいです。

2020年東条湖グランド赤坂で同窓会を開催しました。その終わりに、「次回は宮崎先生の卒寿90歳になられる年に集まろう」と全員が満面の笑顔になり約束しました。2023年新型コロナウイルスの感染者が減ってきた2月4日、先生の誕生日の日に、加東市滝寺荘で同窓会を開催しました。出席者は15名と半数には足りませんでしたが、先生の卒寿を祝いました。先生も大変喜んで下さいました。私たちが歳を重ね70歳を過ぎましたが、話をしているとまだまだみんな若いです(笑)。鈴木君が三橋美智也の古城の曲で詩舞を披露してくれました。みんなその舞に拍手です。また、みんな元気で集まれますように。

11回生工業化学科2組



祝 米寿 間嶋喜久夫先生

令和5年3月18日(土)八千代区のエーデルささゆりにて、西脇工業高等学校11回生工業化学科2組『3C2』の同窓会を6年半ぶりに開催しました。

新型コロナ感染の続く中何人集まってくれるのか心配でしたが、間嶋先生はじめ18人のクラスメイトが遠くは倉敷より参加していただき、皆様には感謝しています。何より今年の7月6日で88歳の米寿を迎えられる間嶋先生の元気なお姿を拝見し、ささやかですが参加者全員でお祝いすることが出来、先生にも大変喜んで頂けたのではないのでしょうか。

わずか2時間の短い時間でしたが、高校時代の思い出話に和気あいあいの雰囲気で大変盛り上がり、宴会の最後には校歌を合唱し、次の幹事も決まり、近い内に開催することを約束し、一本締めで閉会しました。

代表 杉浦 英幸さん

学校だより

第17回若年者ものづくり競技大会 木材加工職種 金賞/厚生労働大臣賞

櫻井健吾は小さいころより木工細工、ものづくりに興味を示して高校入学後、1年生で3級家具技能検定に、さらに2年生で3級大工技能検定に合格した。また、前年度の大会へ出場して苦しくも入賞ならず、高校生活の最後になる本大会に掛ける思いは高くなり練習にも熱が入った。本大会には必ず日本一になるぞという意気込みで臨み見事、日本一(金賞/厚生労働大臣賞)を受賞した。

総合技術科 小西 遼



櫻井 健吾さん

活躍する部活紹介

野球部

いつも野球部を応援していただき、本当に有難う御座います。

令和5年度は総勢50名で活動しています。今年の選手スロー



ガンは「堅忍不拔」です。昨年度の秋季県大会では準々決勝まで進み、兵庫県ベスト8の結果を残しました。しかし、秋は育英、春は神戸国際大附属と私学の壁を破れていません。

伝統の守備を磨き、接戦をものできるよう、日ごろの環境整備、挨拶など「当たり前のことを素晴らしくする」ことを目指して取り組み方を見直しています。技術だけではなく、精神的に粘り強くなるために日々努力をしているところです。その中で、人間的にも成長し、社会に出てから愛される、応援される人間を目指しています。

みなさまの期待を超え、感動を与えられる夏にします。これからも応援をよろしくお願いたします。

茶道・華道部

今年度から茶道部と華道部が再編成されて茶道・華道部として新たに出発しました。茶道講師の笹倉ふさ子先生、華道講師の小澤陽美先生には継続して御指導いただいております。部員も男子4名、女子3名と少人数ながら、しっかりとお稽古に励んでいます。



華道部門では平素のお稽古、そして完成作品を応接室前に展示しております。その他にも西脇市文化祭「西脇市いけばな協会展」に招待されて出瓶しました。市内の学校園の児童・生徒や各流派の先生方の出瓶があり、和やかな交流をしました。

茶道部門の活動は昨今の新型コロナウイルスの影響で、工業祭等で一般来訪者へのお点前が叶わず、部員同士のお点前披露というやや寂しいものとなっていました。しかし、今年度は工業祭も例年通りの開催予定ということで、日頃の稽古の成果を披露できることを楽しみにしております。

以前は大半が女子部員でしたが、女子生徒が激減し、それに比して女子部員も減って参りました。次年度からは制服も一新されることで、女子入学生徒が増え、部員も多からんことを祈念しております。

水泳部

水泳部は令和5年度4月現在、11名で活動しています。チームの目標として「人として成長する」ということを掲げ、日々の練習はもちろん、日常生活も大切にしています。

練習では、部員一人ひとりが泳ぎに対して課題を持ち、改善できるよう取り組んでいます。昨日の自分より0.1秒でも速くなろうと、力を尽くして泳ぎます。

個人種目が多くありますが、自己の成長だけでなく、チームメイトの記録向上やチームの円滑な運営に貢献することも重視しています。また、プールを離れても、気持ちの良い挨拶や周囲への気配りができるように心がけています。

校外での活動も多く、様々な方が支えてくださっている中で活動が続けられています。そうした方々への感謝の気持ちを胸に、これからも日々精進してまいります。変わらずご支援、ご声援をいただければ、ありがたく思います。



写真・新聞部

写真部の主な活動は各種コンテストに出品する写真を、応募の趣旨に沿った写真を撮り、出展するという活動でした。これからは本校生が部活動・行事等で躍動する場面、高校生が熱く関心を持つテーマ等を被写体にして、新聞部が作る記事の一端を飾り、写真部の存在感を示す成果を出していきます。



新聞部は学校の実行事の報告と、生徒目線で捉えた感想を記事にした「Brake Through」紙を不定期に発行してきました。また、「定期新聞」として、年度当初の入学式、西工勤務となられた職員の紹介等の新聞と、年度納めの卒業式、職員から卒業生に贈る言葉を掲載した新聞の2紙発行を主な活動としてきました。これからは写真部部員と共に高校生の多様な視点を記事化し、興味深く読んでいただける紙面作りをしていきます。

両部の活動目標は画像と文章で取り上げるという、手段は違っても共通する目的が多分にあります。これまでの活動にプラスして、今年度からは写真部部員と新聞部部員が一体となって、西工の情報発信の一翼を担う部活動にしています。

総合技術科紹介

総合技術科は平成10年4月に設立され、本年度で25周年を迎えます。総合技術科では、情報技術を中心に、機械・電気・環境の各分野について総合的に学習します。また、2年生より興味のある分野（情報、機械、電気、環境）の科目を選択することで、より深く専門分野を学ぶことができます。また、多様な進路実現に対応するため、進路別の選択科目を多く取り入れています。

具体的な学習内容は、コンピュータ支援による、環境にやさしいモノづくりをテーマに、CAD/CAMによる機械加工技術、様々な機械をコントロールするマイコン制御技術、マルチメディア機器を活用した情報処理技術、プログラミング技術を学習しています。また、リモコン式ロボット、マイコンカーや二足歩行ロボットの製作、各種コンテストや競技大会に出場し、多角的な感覚のある技術者の育成を目指しています。



CAD / CAM 実習



機械加工技術



マイコン制御実習



ライブ＆ラーニング (がまかつ様)

令和4年度 部活動戦績

体育部

空手道部

令和4年度 東播春季空手道大会

女子個人組手	3位	藤本咲名
男子個人形	3位	前田篤優
男子個人形	1位	岡井 渉
男子個人組手	3位	多方奏太
男子個人組手	2位	岡井 渉
男子個人組手	1位	前田篤優
男子団体形	1位	前田篤優 岡井 渉

男子団体組手 1位 前田篤優
岡井 渉
蓬菜 悟
佐藤叶都
多方奏太
北藤宏夢

令和4年度 兵庫県空手道選手権大会

男子個人形	優秀賞	岡井 渉
-------	-----	------

ソフトテニス部

令和4年度北播磨高等学校春季ソフトテニス大会

男子の部	優勝	直井佑磨 岸本 宙
	準優勝	白石知也 浜田侑弥

東播高等学校春季ソフトテニス大会

男子個人ダブルス	2位	白石知也 浜田侑弥
男子個人ダブルス	3位	直井佑磨 岸本 宙

令和4年度兵庫県高等学校総合体育大会

ソフトテニス中央決勝大会

男子個人ダブルス	9位	白石知也 浜田侑弥
男子団体戦	5位	曾谷凌空

水泳部

第20回東播地区招待高等学校水泳競技大会

男子50m背泳ぎ	3位	長谷川陸
男子50m平泳ぎ	4位	大西流生
男子100m平泳ぎ	5位	大西流生
男子200m平泳ぎ	6位	長谷川權
男子400mメドレーリレー	6位	長谷川陸 長谷川權 畑中大雅 鈴木晴陽

第13回東播高等学校秋季水泳競技大会

男子200m平泳ぎ	3位	猪藤理来
-----------	----	------

卓球部

第76回北播地区 夏季卓球大会 中高生大会

1部	1位	西脇工業A
1部	2位	西脇工業B
1部	3位	西脇工業C

第77回北播地区春季卓球大会・中高大会

男子学校対抗1部	優勝	西脇工業A
	第3位	西脇工業B

野外活動部

第66回兵庫県高等学校総合体育大会 登山大会

男子の部	5位	山端千翔 村上準哉 尾方誠磨 吉村元希
------	----	---------------------

陸上競技部

第61回全日本競歩 輪島大会

男子高校5km	6位	平賀丈也
---------	----	------

第70回兵庫リレーカーニバル

男子高校5000m	1位	長嶋幸宝
	3位	新妻玲旺
女子高校3000m	2位	飯塚菜月
	3位	塩崎彩理

第75回 兵庫県都市区対抗陸上競技大会

女子3000m	2位	藤城さくら
---------	----	-------

第75回 兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会

男子総合	2位	藤田大智
男子トラックの部	1位	江上天晴
男子800m	3位	伊藤光輝
	7位	角谷秋嘉
男子1500m	1位	長嶋幸宝
	3位	藤田大智
	6位	小田伊織

男子5000m

	1位	長嶋幸宝
	3位	稲見 駿
	5位	新妻玲旺
男子3000mSC	2位	江上天晴
	7位	西本竜成
男子5000mW	4位	平賀丈也
	5位	藤原 翔

女子1500m

	5位	飯塚菜月
	5位	井澤奈甫
女子800m	1位	飯塚菜月
	6位	吉田優音
女子3000m	7位	藤城さくら

第75回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

近畿地区予選会 奈良県

男子1500m	1位	長嶋幸宝
	5位	藤田大智
男子5000m	1位	長嶋幸宝
	8位	稲見 駿
男子3000mSC	5位	江上天晴
男子5000mW	6位	平賀丈也
男子トラック	3位	
女子800m	7位	飯塚菜月

第90回兵庫陸上競技選手権大会

女子800m	1位	飯塚菜月
	3位	吉田優音
女子1500m	1位	飯塚菜月
	4位	塩崎彩理
女子5000m	3位	藤城さくら

令和4年度全国高等学校総合体育大会

1500m	4位	長嶋幸宝
5000m	6位	長嶋幸宝
3000mSC	7位	江上天晴

第74回兵庫県高等学校コース陸上競技対校選手権大会

男子1年800m	2位	柳井快音
男子1年1500m	2位	神吉惺翔
男子1年5000m	1位	上田翔太
	2位	衣川勇太
男子1年5000mW	1位	玉春汰造
男子2年800m	2位	本間聖虎
男子2年3000mSC	1位	上田航大
男子2年5000mW	3位	藤原 翔
1年男子総合	3位	
男子総合得点	3位	
女子1年1500m	3位	陰山悠実乃
女子1年3000m	1位	陰山悠実乃
女子2年1500m	2位	塩崎彩理
女子2年3000m	1位	塩崎彩理

第55回近畿高等学校コース陸上競技対校選手権大会

男子1年5000m	1位	衣川勇太
男子1年5000mW	1位	玉春汰造
女子2年1500m	7位	塩崎彩理

女子2年3000m 3位 塩崎彩理

第90回近畿陸上競技選手権大会

女子1500m	1位	飯塚菜月
	3位	塩崎彩理

第77回国民体育大会

少年男子A5000m	2位	長嶋幸宝
------------	----	------

第16回U18陸上競技大会

U18女子 1500m	6位	塩崎彩理
-------------	----	------

第37回くらし女子駅伝競走大会

総合の部	3位	塩崎彩理 飯塚菜月 橋本結菜 吉田優音 藤城さくら
------	----	---------------------------

男子第77回兵庫県高等学校駅伝競走大会

総合	1位	長嶋幸宝 藤田大智 新妻玲旺 稲見 駿 上田航大 小田伊織 上田翔太
----	----	---------------------------------------

女子第39回兵庫県高等学校駅伝競走大会

総合	1位	塩崎彩理 飯塚菜月 吉田優音 井澤奈甫 藤城さくら
----	----	------------------------------

男子第73回近畿高等学校駅伝競走大会

総合	1位	新妻玲旺 江上天晴 長嶋幸宝 小田伊織 上田翔太 稲見 駿 藤田大智
----	----	---------------------------------------

女子第38回近畿高等学校駅伝競走大会

総合	4位	塩崎彩理 吉田優音 井澤奈甫 陰山悠実乃 飯塚菜月
----	----	------------------------------

男子第73回全国高等学校駅伝競走大会

総合	6位	長嶋幸宝 小田伊織 藤田大智 新妻玲旺 江上天晴 稲見 駿 上田翔太
----	----	---------------------------------------

女子第34回全国高等学校駅伝競走大会

総合	20位	塩崎彩理 飯塚菜月 吉田優音 井澤奈甫 藤城さくら
----	-----	------------------------------

第47回全日本競歩能美大会

高校生男子競歩10km	7位	玉春汰造
-------------	----	------

文化部

囲碁将棋部

第49回兵庫県高等学校将棋選手権大会

B級 個人戦	3位	高瀬涼真
--------	----	------

電気工学部

令和4年度高校生ものづくりコンテスト 兵庫県大会

電気工事部門	3位	楠田悠人
電子回路部門	5位	笹倉綾斗
電子回路部門	6位	市田佑樹

家庭科

にしわきレシピコンテスト

「ハンバーグ極み」を使ったレシピコンテスト

審査員特別賞	寺本天音
優秀賞	安達妃来

電気科

第一種電気工事士

合格	角谷秋嘉 常見太善 内藤璃玖 藤井力也
----	---------------------

1学年

令和4年度[税]に関する高校生の作文

優秀	池嶋伴希
優秀	吉田大和
優秀	山本隆斗
優秀	福井柚稀

第9回ふるさと川柳コンテスト

佳作	遠藤日登
----	------

進路指導部

昨年は、新型コロナの影響もおさまり、西脇工業高校への求人が増加しました。昨年末段階で、管内（西脇・多可・加東・加西・小野）211社（357名）、県内（神戸・阪神・三木・加古川・丹波・姫路など）275社（388名）からの求人をいただくことができました。県外からの求人を含めた総数は561社（862名）、就職希望者で割った求人倍率は約8.0社です。

企業の方が来校された際に、西脇工業生を是非ともと言われる企業がとても多くなっています。その理由の一つは1万3千人をこえる卒業生の存在です。それぞれの職場における卒業生の方々の活躍や実績が「求人票」という形で現在の西脇工業生を支えています。

今年の就職希望者は、92名（54%）で、進学希望者は69名（40%）で、それぞれが希望に応じた進学先を見つけ、試験に挑戦しています。令和5年度の就職試験は9月16日にはじまります。入学試験も1月以降本格化します。学校全体で3年生諸君を応援したいと考えています。

今後も地域に信頼される高校として努力する所存です。卒業生皆様のご理解、ご協力そして西脇工業へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、令和5年3月の卒業生（60回生）の主な就職先と進学先を掲載させていただきますのでご覧ください。

令和4年度 進学決定先一覧

★大学		延人数
学校名	人数	
亜細亜大学	1名	
桜美林大学	1名	
大阪工業大学	7名	
大阪産業大学	3名	
大阪商業大学	2名	
大阪電気通信大学	2名	
神奈川大学	1名	
関西国際大学	2名	
関西福祉大学	1名	
環太平洋大学	1名	
京都光華女子大学	1名	
京都産業大学	1名	
近畿大学	1名	
神戸学院大学	2名	
神戸芸術工科大学	1名	
国士館大学	1名	
芝浦工業大学	1名	
城西大学	1名	
駿河台大学	1名	
摂南大学	1名	
中央学院大学	1名	
中央大学	1名	
帝京大学	1名	
東京農業大学	1名	
日本体育大学	2名	
日本大学	1名	
びわこ学院大学	1名	
びわこ成蹊スポーツ大学	1名	
ものつくり大学	1名	
小計	42名	

★短期大学		延人数
学校名	人数	
堺女子短期大学	1名	
産業技術短期大学	1名	
合計	2名	

★専門学校・各種学校		延人数
学校名	人数	
アルファジャパン美容専門学校	1名	
ESPエンタテインメント大阪	1名	
大阪リゾート&スポーツ専門学校	1名	
大原簿記専門学校 神戸校	1名	
関西健康科学専門学校	1名	
近畿職業能力開発大学校	1名	
神戸医療福祉専門学校 三田校	1名	
神戸電子専門学校	2名	
神戸ベルエール美容専門学校	1名	
西神看護専門学校	1名	
東洋医療専門学校	2名	
トヨタ神戸自動車大学校	5名	
日本工科大学校	3名	
播磨看護専門学校	2名	
姫路情報ITクリエイター専門学校	2名	
姫路理容美容専門学校	1名	
兵庫県立総合衛生学院 中山手分校	1名	
ブレーン動物専門学校	1名	
放送芸術学院専門学校	1名	
吉本総合芸能学院 大阪校	1名	
小計	30名	
合計	74名	

令和4年度 就職内定先一覧

★管内（西脇・多可・加東・小野・加西）

企業名	人数
アサヒ軽金属工業㈱	1名
アスカカンパニー㈱	1名
㈱アマダマシナリー	1名
㈱アライドマテリアル 播磨製作所	2名
㈱EPICE 長浜ラーメン	1名
㈱いけうち 西脇工場	1名
伊東電機㈱	1名
㈱稲坂歯車製作所	1名
㈱イマナカ	1名
ウエスト工業㈱	1名
エスケー化研㈱ 兵庫工場	1名
㈱エフピコ兵庫	1名
㈱小野ダスキン	1名
㈱がまかつ	1名
加美電機㈱	1名
㈱神菱	1名
光洋機械産業㈱	1名
㈱コスモライフ	1名
㈱コタニ	1名
三和コンベア㈱	1名
㈱シーエックスカーゴ	1名
㈱シカタ	1名
シミックファーマサイエンス㈱	1名
新明和工業㈱ 流体事業部	1名
スルーボンドファインケミカル㈱	1名
積水成型工業㈱ 兵庫滝野工場	1名
セツカートン㈱ 小野工場	1名
㈱千石	1名
㈱大栄螺旋工業	1名
竹内鉄工㈱	1名

令和5年3月31日 現在	
㈱トッパンインフォメディア 滝野工場	1名
㈱トッパンパッケージプロダクツ 滝野工場	1名
㈱長田製作所	1名
日清紡マイクロデバイス㈱	1名
日本臓器製薬㈱	2名
長谷川工業㈱ 西脇工場	2名
BX新生精機㈱	1名
藤井電機㈱	4名
プラムプラネットエナジー&ソリューションズ㈱	1名
丸中製薬㈱	1名
明々工業㈱	1名
㈱LIXILサンウエーブ製作所	1名
リスパップ㈱ 犬山本社	1名
YKK AP㈱ 四国製造所	2名
小計	51名

★県内

企業名	人数
アイリスオーヤマ㈱	1名
㈱大地農園	1名
カツヤマキカイ㈱	1名
川崎重工業㈱ 明石工場	1名
カワサキロボットサービズ㈱	1名
一般財団法人 関西電気保安協会	2名
KeePer 技研㈱	1名
極東開発工業㈱ 三木工場	1名
㈱きんでん	1名
㈱コベルコE&M	1名
沢井製薬㈱ 三田工場	3名
山陽特殊製鋼㈱	1名

㈱神鋼環境ソリューション	1名
住友電気工業㈱ 伊丹製作所	2名
㈱ソフト99コーポレーション	1名
大成機工㈱	1名
㈱ダイセル	1名
東洋製鉄㈱	1名
トーカロ㈱	1名
西日本旅客鉄道㈱	2名
日鉄テクノエンジニア㈱ 広畑支店	1名
日本ビラー工業㈱	1名
ネスレ日本㈱	1名
日立Astemo阪神㈱	1名
富士電機㈱	1名
富士電機㈱ 神戸工場	1名
㈱ホンダ兵庫	1名
ミズノテクノス㈱ 山崎ランパード工場	1名
㈱Mizkan 三木工場	1名
三菱重工業㈱ 神戸造船所	1名
三菱電機㈱ 姫路製作所	1名
三菱電機社会インフラ機器㈱	1名
三菱マテリアル㈱ 三田工場	1名
小計	38名

★県外

企業名	人数
旭化成㈱ 延岡支社	1名
関西電力㈱	2名
㈱かんでんエンジニアリング	1名
京セラ㈱ 京都機部工場	1名
㈱クボタ	1名
サンヨー航空サービス㈱	1名
新明和工業㈱ パーキングシステム事業部	1名
トヨタ自動車㈱	1名
阪急電鉄㈱	1名
阪急阪神ビルマネジメント㈱	1名
富士ソフト㈱	1名
㈱ユニクロ 東京本部	1名
㈱ワコール	1名
小計	14名

★公務員

公務員	人数
加古川市消防本部	1名
奈良県警察	1名
兵庫県警察	2名
小計	4名
合計	107名

令和4年度 緑窓会 会計報告書

収入の部 令和4年4月1日～令和5年3月31日

No	項目	収入金額計	日付	入金内容	収入金額
1	前年度繰越金			三井住友銀行5,047,987円、中兵庫信用金庫5,469,400円	10,517,387
2	入会金		4月6日 4月7日	令和4年度入学生 (入金金3,000円×4、5月分600円)×199名 三井住友銀行	716,400
3	会費	13,096,535	令和4年 3月29日	在校生（準会員）より 三井住友銀行	600
4			在校生（準会員）より 三井住友銀行	1,374,900	
5			令和4年4月～ 令和5年3月	在校生（準会員）より 中兵庫信用金庫	487,200
6	利息		9月18日	中兵庫信用金庫 利息23円	23
7	利息		令和5年 3月19日	中兵庫信用金庫 利息25円	25
収入合計					13,096,535

支出の部

No	項目	支出金額合計	日付	出金内容	支出金額
1	競別	9,000	4月13日	転退職職員（本校同窓生）への競別2名	9,000
2			4月7日	緑窓会総会（4/9）「お茶代」	1,010
3			4月7日	緑窓会資料整理ファイル代	1,100
4			4月13日	緑窓会総会（4/9）「議事録郵送」	420
5			4月13日	緑窓会総会（4/9）「昼食代」	8,680
6			4月19日	緑窓会会報「原稿依頼文書郵送」	560
7			4月20日	第3回ゴルフコンペ（4/29）「参加費、参加者組合費、電報メール、封入手数料、郵送料」	7,928
8			5月9日	退学者（1年1名）への返金（5月分）	300
9			5月16日	緑窓会ゴルフコンペ（4/29）「運営補助金」	6,040
10			6月20日	田中 希実（第55回生）「オレゴン世界陸上選手権 出場祝い金」	30,000
11			7月29日	ウォータークーラー（本体・設置代金など）	168,850
12			8月4日	転学者（1年1名、2年2名）への返金（8月分）	900
13			9月2日	足立 又男 氏（第60回生）「播磨清水寺 法華経納経披露宴」参加費、振込料	20,165
14			9月2日	緑窓会本部役員会（9/14）「案内郵送」	756
15			9月21日	緑窓会本部役員会（9/14）「お茶代金」	700
16			9月21日	緑窓会本部役員会（9/14）「議事録郵送」	720
17			12月2日	緑窓会会報「原稿依頼お礼」	15,000
18	事業費	5,357,220	11月2日	緑窓会会報「原稿依頼お礼送付代」	1,504
19			男子陸上競技部「第73回全国高等学校駅伝競走大会 出場祝い金」	100,000	
20			11月9日	女子陸上競技部「第34回全国高等学校駅伝競走大会 出場祝い金」	50,000
21			11月10日	令和4年度緑窓会会報10号「代金、封筒、封入手数料、郵送料、不明者アンケート作成」	2,616,740
22			1月10日	藤田 大樹（第55回生）「議事録印刷代金」	34,540
23			2月3日	第60回生への卒業記念品 印鑑 代金、振込料	201,410
24			2月10日	退学者（1年1名）への返金（2、3月分）	600
25			2月10日	緑窓会本部役員会（2/16）「案内郵送」	924
26			2月10日	藤田 大樹（第55回生）「2023ワールドベースボールクラシック特設サイト 印刷代金」	30,000
27			2月14日	藤田 大樹（第55回生）「2023ワールドベースボールクラシック特設サイト 印刷代金」	34,540
28			2月22日	緑窓会本部役員会（2/16）「議事録郵送封筒代金」	220
29			2月22日	緑窓会本部役員会（2/16）「議事録郵送」	1,160
30			2月24日	第11回生工業化学科2組同窓会祝い金	10,000
31			3月8日	第10回ゴルフコンペ（4/29）「参加費、参加者組合費、電報メール、封入手数料、郵送料」	31,043
32			3月9日	宇野 順司（第55回生）「ロードスポーツ世界大会 ワールドスケートゲームズ 出場祝い金」	30,000
33			3月17日	令和5年緑窓会総会（4/8）「案内郵送」	756
34			3月22日	会員管理簿整理、住所不明者追跡調査（電話、はがき、郵送料、事務局用名簿、振込料）	1,950,654
支出合計					5,366,220

差し引き金額（収入金額）13,096,535円 - （支出金額）5,366,220円 = 7,730,315円

以上の通り報告いたします

令和5年4月8日 緑窓会会計 川崎 寿夫
監査の結果、通帳及び領収書・関係書類が適正に処理されていることを認めます

監査 中右 巖
監査 足立 幸永

編集 後記

今年、新型コロナウイルス感染症の分類が5類に引き下げられ、世の中の行動範囲が大きく変化しました。そんな中、同窓生が出場した第5回WBCには、感動を抱かれた方も多くおられたのではないのでしょうか？ また、田中希実・後藤夢（共に55回生）が世界陸上選手権の日本代表として出場しました。その大会で女子5000m田中選手が8位入賞と日本新記録を達成しました。同窓生の活躍には感慨深いものがあります。在校生も負けないように様々な分野で頑張っていますので、ご声援を宜しくお願い致します。末筆になりますが、この会報を通して様々な情報を共有出来たらと願っています。